

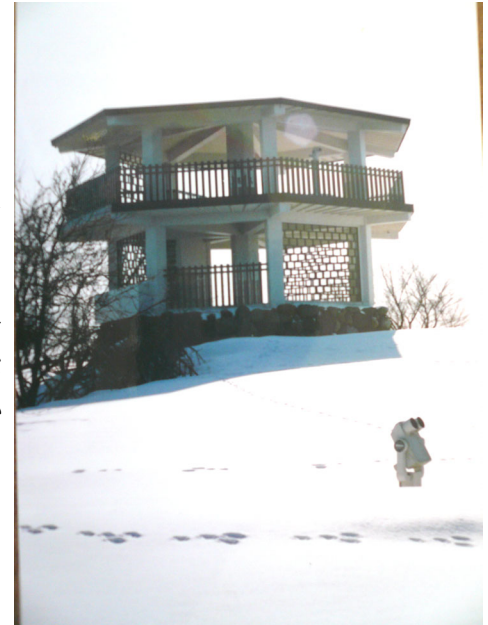
城山みち No.1

2006. 3. 30

「七尾城山を愛する会」ガイド

早春の城山

「春の初めはマンサクの花」 私はそう決めている。
そんな花の咲き始めた山に行ってみました。3月28日
(火)は「七尾シルバーセンター」の皆さんが展望台周
辺をきれいに整備されました。雪でうずもれ木々に阻ま
れていた展望台駐車場までの遊歩道も車で行けるようにな
りました。12月からの雪は桜や杉だけでなく大きな
広葉樹さえも根こそぎ倒したり大きな枝さえも裂いてい
ました。広くに渡って杉の幹が途中で裂けている場所さ
えもあります。それにしても今年の桜の花が気になりま
す。ヒヨドリに啄ばまれるだけでなく・・・。



積雪にウサギの足あと：1月

うぐいすもうまく鳴いています

いつもは2月頃からの下手な鳴き声に始まる
ウグイスも上手に囀っていました。雪の多かった
今年はなかなか耳にしませんでした。それなのに
いつのまにかうまくなっているのです。道端のフ
キノトウを摘んで今晚の春の味に加えてみました。



黄色いマンサクの花

大門道が見えた

現在の自動車道の基となった大門道はどこかと昨年から気になっていた。

先日雪の大門道を歩くことができた。それは大門集落の際を流れる鍛冶谷川を渡ったと
ころから始まった。貯水槽の上だと思っていたがその下だった。

笹で覆われてはいるが車の通れるほどの広さで続いていた。途中でダンプの走る道の
下を通して、ついに自動車道に繋がった。

急に現れた自動車道には少し驚いた。そのままずっと昔の記憶を辿りながら道を歩い
た。自動車道を何度も横切って歩いた。それが大門道だったのではないだろうか
と今思うようになっている。

その道はコンクリートの吹きつけの最上部を通り杉林に沿いながら上り、コンクリート
製のベンチが残る遊歩道の上へと続いているのではないだろうかと考えている。